

令和 5 年 6 月 20 日現在

機関番号：34315

研究種目：基盤研究(C)（一般）

研究期間：2019～2022

課題番号：19K00382

研究課題名（和文）中国伝統劇の動態的研究：メディア、流通、民間

研究課題名（英文）A Dynamic Study of Traditional Chinese Theater: Medium, Spread, Folk

研究代表者

三須 祐介（MISU, YUSUKE）

立命館大学・文学部・教授

研究者番号：60339653

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 3,300,000円

研究成果の概要（和文）：一回限りその場限りの上演が原則の演劇はその全体を記録することが不可能に近い。しかし二〇世紀の中国演劇は近代的メディアの成長と関わりながら展開してきたため、上演パンフレットや劇評など間接的な周辺資料は演劇研究の重要な材料となりうる。本研究の目的のひとつは、一九四〇年代末以降の上海地域を中心とした演劇上演資料を収集し、デジタル・アーカイブ化を進めることであった。これについては478件のアーカイブ化が終わり、その一部を公開することができた。もうひとつの目的である上演「記録」の民間演劇団体への影響については、傅謹氏『草根的力量』の翻訳作業を通じてその実態を分析することができた。

研究成果の学術的意義や社会的意義

エフェメラと呼ばれ収蔵価値が長く認められなかった演劇上演パンフレットは、中国演劇文化史を研究する上で欠かせない材料である。それらを収集し、デジタルアーカイブを構築することは、今後の中国演劇研究への貢献となりうる。また、民間や大衆文化の視点からの中国演劇研究は、その民間の実態を掘り下げることで、とりわけ人民共和国期以降の政府の文化政策によって進められたとされたイメージを相対化するという意義がある。

研究成果の概要（英文）：It was almost impossible for recording an entire copy for an once-only theatrical performance on stage without modern technology. In this principle, Chinese Opera was widely disseminated due to its close relationship with the development of modern media in the 20th century. The performance pamphlets, theater reviews, and other indirect peripheral materials are inevitably important for theater research. One of my study purposes is to digitize and archive my collections of theatrical performances centered around Shanghai since the late 1940s. So far, total 478 digital materials have been collected, part of them have even been exhibited. Another purpose is an exploration about impacts of "performance recording", such as theater reviews and promotional materials, etc. Through my translation of the book, The Power of Grassroots, written by Professor Fu Jin, I analyze how a "performance recording" for "This" show impacts on the "Next" stage in folk theater groups.

研究分野：中国演劇

キーワード：中国演劇 上演記録 京劇 地方劇 民間

1. 研究開始当初の背景

二〇世紀以降の中国演劇は、近代的なメディアの成長と関わりながら展開してきた。演劇が限定された時空間で上演される以上、二次的な「記録」こそが演劇研究の重要な資料となる。このような視点に基づいて、本研究の核となっている京劇史研究会では、京劇に関わる歴史的文献（『清代燕都梨園史料』）の読解・訳注作業やメンバー個々の研究発表を行ってきた。本研究は京劇史研究会を核として進めてきた以下の研究を発展的に継承するものである。基盤研究(C)「1940年代中華圏における文学の複数性：地域・メディア・制度の視角から」(2006 - 2007年度科学研究費補助金、課題番号：18520273、研究代表者：松浦恆雄)では、新中国建国前後における連続と不連続の問題の解明には、当該時期の上演パンフレット(戯単、説明書)や新聞、雑誌といったメディアの分析が不可欠であるという結論に至った。この結論をもとに、基盤研究(C)「二〇世紀中国演劇における「記録」とメディアの多角的研究：劇評・新聞・図像を中心に」(2012 - 2014年度科学研究費補助金、課題番号：24520412、研究代表者：藤野真子)及び基盤研究(C)「二〇世紀中国演劇上演実態の「記録」に関する研究：メディアとの影響関係を中心に」(2015 - 2017年度科学研究費補助金、課題番号：15K02447、研究代表者：藤野真子)では、演劇上演の「記録」という概念に基づき、文字媒体だけではなく、写真や映像、音声を材料として二〇世紀中国演劇の諸相の一端を明らかにし、中国演劇史を補完する研究を着実に進めてきた。

また、研究代表者の三須は、立命館大学アート・リサーチセンター(ARC)の研究プロジェクトに参加しつつ、独自に収集した上海地域の上演パンフレット(戯単)のデジタル・アーカイブ化を鋭意進めてきた。とりわけ三須が進めてきた地方劇(滬劇)の上演実態分析においては、新聞や雑誌の広告、劇評などの他に、戯単も重要な材料となる。

さらに、上述のような二次的で平面的な「記録」を対象に進めてきた一方で、一九九〇年代の中国民間劇団をフィールドワークした傅謹氏との研究交流もたびたびおこなってきた。このような研究に触発される形で、現在の中国における民間劇団の動態と二次的な「記録」との関係性についても検討するべき課題として浮上した。

2. 研究の目的

上述のような背景に基づき、本研究では、以下の二点に取り組むことを目的とした。

(1) 戯単デジタル・アーカイブの構築と展開による新たなパースペクティブの発見
上海地域を中心とした地方劇の戯単などの収集及びデジタル・アーカイブ化を進め、近現代中国演劇研究にとって最適なメタデータの検討・構築をめざす。また、戯単単独のデジタル・データを、新聞の劇評や広告など別の「記録」に紐づけることにより、デジタル・アーカイブを立体的に展開していく。それにより例えば、戯単の商業広告から上演を取り巻く商業的繋がりを分析する視点を導入するなど、新たなパースペクティブの開発をめざす。

(2) 「記録」と「上演」の現場の動態的な関係性の解明
「記録」が立体的で動態的な「上演」の現場といかに関わりあっているのかを、中国における民間劇団の動向を通して分析していく。前述の傅謹氏の研究や、分担者の藤野による太湖周辺の民間芸能研究(佐藤仁史他『中国農村の民間芸能』2011年、汲古書院)においては、過酷な政治的条件下においても民間の演劇上演は確実に続いていたことが指摘されている。このような状況をふまえ、今後の中国演劇を担っていくであろう民間劇団の上演の現場に「記録」がどのように介入しているのかを明らかにしていく。

3. 研究の方法

上述の目的(1)に関しては、代表者・三須によって、立命館大学アート・リサーチセンターの協力を得ながら、演劇資料の収集に努めるとともに、さらなるデジタル・アーカイブ化を進めていくことが柱となった。

(2)については、傅謹氏を始めとする中国の研究者の協力も得ながら、中国の民間劇団のフィールドワークを行うことを柱として進めることを予定していた。しかし、研究開始初年度に新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、渡航そのものが不可能となり、方向転換することを余儀なくされた。そこで、傅謹氏の一九九〇年代の中国民間劇団のフィールドワークをまとめた著作である『草根の力量』(初版は二〇〇一年)の翻訳作業を進めることとした。

さらに、定期的な研究会などを通じてメンバー間の研究状況について共有を行った。

4. 研究成果

(1)に関しては、二〇二二年度末現在で、内部公開でありメタデータの構築は完全ではない

ものの、資料のデジタル・アーカイブ化は、中国上海及びその周辺地域の地方劇を中心とした上演パンフレットなどの演劇資料が、四七八件に達した。また、二〇二二年度末に、立命館大学のオンライン展覧会「めぐりあいアジア」において「『秋海棠』をめぐる旅」と題した展示を、中国演劇資料のデジタル・アーカイブと連携する形で行った。この展示は、日中戦争期の小説『秋海棠』（秦瘦鷗作）が演劇や映画などさまざまにアダプテーションを展開していた状況を、上演パンフレットのみならず、関連の映画パンフレットや、満洲国で発行された原作小説などを収集、デジタル化したうえで展覧したものである。これによって、一部ではあるが、構築中のデジタル・アーカイブを部分公開することができた。

(2)に関しては、翻訳作業は90パーセント以上完了しており、今後、訳注や校正などをする段階へと入る。

コロナ禍によって研究の目標や活動が多大な影響を被り、研究期間を一年間延長することになったが、それでも目標には届かない面も少なくない。今後も継続的にこの研究を進めていく計画である。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計19件（うち査読付論文 6件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 4件）

1. 著者名 中塚亮	4. 巻 19 1
2. 論文標題 台湾人作家としての安能務と、その編訳『封神演義』の特徴について	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 金城学院 大学論集（人文科学編）	6. 最初と最後の頁 183 194
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -
1. 著者名 中塚亮	4. 巻 48
2. 論文標題 武王伐紂故事の演劇における展開 「進婣己」を例として	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 愛知淑徳大学論集 - 文学部篇 -	6. 最初と最後の頁 23 36
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -
1. 著者名 藤野真子	4. 巻 70 4
2. 論文標題 新楽府と仙霞社：崑劇伝習所出身者の民国期上海における上演活動	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 商学論究	6. 最初と最後の頁 55 76
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -
1. 著者名 三須祐介	4. 巻 4
2. 論文標題 Why Did the Chinese Opera Masters Make Movies and Phonograph Records: The Studying of Fixed Media in Traditional Chinese Opera	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of the Asia-Japan Research Institute of Ritsumeikan University	6. 最初と最後の頁 191-195
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.34389/asiajapan.4.0_191	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 田村容子	4. 巻 29
2. 論文標題 中華人民共和国建国後のバレエ・舞劇戲単調査：ソ連のバレエと北京舞蹈学校	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 饗餐	6. 最初と最後の頁 69-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 大野陽介	4. 巻 108
2. 論文標題 民国期における秧歌劇改革とその作劇術	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 野草	6. 最初と最後の頁 157-180
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松浦恆雄	4. 巻 108
2. 論文標題 蝶の百態	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 野草	6. 最初と最後の頁 1-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中塚亮	4. 巻 136
2. 論文標題 岐阜に請来された媽祖について 戦後日本における媽祖信仰受容の一例として	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 東方宗教	6. 最初と最後の頁 39-54
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 程筱媛著、藤野真子訳	4. 巻 1
2. 論文標題 通俗文芸市場の共同構築：小説、映画から京劇の連台本戯『火焼紅蓮寺』まで	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 國立臺北藝術大學主催 立教大学アジア地域研究所・立教SFR共催 国際シンポジウム「移行する大衆演劇～人々の記憶の現象と制度の再建～」論文集	6. 最初と最後の頁 535-562
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 劉建幗著、中塚亮訳	4. 巻 1
2. 論文標題 奇巧劇団『鞍馬天狗』の脚本・演出におけるポップカルチャー要素の運用	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 國立臺北藝術大學主催 立教大学アジア地域研究所・立教SFR共催 国際シンポジウム「移行する大衆演劇～人々の記憶の現象と制度の再建～」論文集	6. 最初と最後の頁 487-512
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 洪唯薇著、三須祐介訳	4. 巻 1
2. 論文標題 言論の場から表現の場へ：1940年代の申曲の改良に関する初歩的分析（文演劇団を例として）	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 國立臺北藝術大學主催 立教大学アジア地域研究所・立教SFR共催 国際シンポジウム「移行する大衆演劇～人々の記憶の現象と制度の再建～」論文集	6. 最初と最後の頁 584 610
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松浦恆雄	4. 巻 113
2. 論文標題 説明書、無線電与越劇戲考	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 戲曲研究	6. 最初と最後の頁 4-29
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松浦恆雄	4. 巻 1
2. 論文標題 説明書、ラジオと越劇戲考	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 中国戲単の世界	6. 最初と最後の頁 165-188
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 藤野真子	4. 巻 113
2. 論文標題 連台本戲『封神榜』と特刊	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 戲曲研究	6. 最初と最後の頁 46-62
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 藤野真子	4. 巻 1
2. 論文標題 連台本戲『封神榜』と特刊	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 中国戲単の世界	6. 最初と最後の頁 189 206
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田村容子	4. 巻 66
2. 論文標題 男旦与摩登女郎：欧陽予倩《潘金蓮》的舞台演出及其形象變遷史論	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 長江学术	6. 最初と最後の頁 39-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吳宛怡著、田村容子訳	4. 巻 1
2. 論文標題 女性はいかに女性を演じたか：新聞・雑誌劇評およびレコード資料から見る1910-30年代ホウ子旦行の演技の変遷	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 中国戯単の世界	6. 最初と最後の頁 121-140
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 三須祐介	4. 巻 1
2. 論文標題 書評：西成彦著『外地巡礼：「越境的」日本語文学論』	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 立命館アジア・日本研究所立命館アジア・日本研究学術年報	6. 最初と最後の頁 129-131
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 三須祐介	4. 巻 667
2. 論文標題 『秋海棠』から『紅伶波』へ：近現代中国文芸作品における男旦と“男性性”をめぐって	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 立命館文学	6. 最初と最後の頁 219-234
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計12件（うち招待講演 1件 / うち国際学会 4件）

1. 発表者名 三須祐介
2. 発表標題 被演繹的優伶：従性別與政治的角度分析電影中的戲曲表達
3. 学会等名 一輩百年國際學術研討會（國際学会）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 田村容子
2. 発表標題 斬られる女：京劇にみる女性、亡霊、そして現代中国
3. 学会等名 第30回北大人文文学カフェ
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 大野陽介
2. 発表標題 農村劇団の一年：清末から民国期を中心に
3. 学会等名 京劇史研究会例会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 三須祐介
2. 発表標題 大衆演劇 Taishu Engeki：日本の「旅芝居 Tabi-shibai」與 其大衆性
3. 学会等名 國立成功大學中國文學系（台灣）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 田村容子
2. 発表標題 「救国の妓女」幻想：中国におけるメロドラマの系譜
3. 学会等名 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター2021年度公開講座 「メロドラマするロシア：アジアとの比較から考える大衆文化の想像力」
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 田村容子
2. 発表標題 中国文学と異性装
3. 学会等名 アカデミックファンタジスタ
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中塚亮
2. 発表標題 『封神演義』の戦後日本における受容について
3. 学会等名 中国古典小説研究会2021年度大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 松浦恆雄
2. 発表標題 建国後の越劇とメディア創出
3. 学会等名 メディア化された身体 / 引き裂かれた表象：東アジア冷戦文化の政治性（名古屋大学超域文化社会センター）（国際学会）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 松浦恆雄
2. 発表標題 越劇「戲考」小考
3. 学会等名 中国文芸研究会2019年度6月例会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松浦恆雄
2. 発表標題 説明書,無線電與越劇戲考
3. 学会等名 首屆“戲單,劇場與二十世紀上半葉的東亞演劇”學術研討會(國際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤野真子
2. 発表標題 連台本戲『封神榜』與特刊
3. 学会等名 首屆“戲單,劇場與二十世紀上半葉的東亞演劇”學術研討會(國際学会)
4. 発表年 2019年

〔圖書〕 計4件

1. 著者名 大野陽介	4. 発行年 2023年
2. 出版社 関西学院出版会	5. 総ページ数 336
3. 書名 中国の農村演劇 伝統と革命	

1. 著者名 田村容子(分担執筆)	4. 発行年 2023年
2. 出版社 森話社	5. 総ページ数 464
3. 書名 新派映画の系譜学 : クロスメディアとしての 新派	

1. 著者名 編著：中里見敬・松浦恆雄編、執筆：大野陽介・加藤徹・谷曙光・菅原慶乃・鈴木直子・田村容子・中塚亮・長嶺亮子・西村正男・波多野眞矢・平林宣和・藤野真子・三須祐介・森平崇文	4. 発行年 2021年
2. 出版社 花書院	5. 総ページ数 409
3. 書名 演文庫戯単図録：中国芝居番付コレクション	

〔産業財産権〕

〔その他〕

めぐりあいアジア 芸術の移動・想像・創成 https://www.arc.ri.tsumei.ac.jp/PJ/asia/

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	松浦 恒雄 (MATSUURA TSUNEO) (20173792)	大阪市立大学・大学院文学研究科・教授 (24402)	
研究分担者	藤野 真子 (FUJINO NAOKO) (20332653)	関西学院大学・商学部・教授 (34504)	
研究分担者	田村 容子 (TAMURA YOKO) (10434359)	北海道大学・文学研究院・准教授 (10101)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	中塚 亮 (NAKATSUKA RYO) (60839679)	公益財団法人東洋文庫・図書部・奨励研究員 (72622)	
研究分担者	大野 陽介 (ONO YOSUKE) (50915460)	大阪市立大学・大学院文学研究科・研究員 (24402)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関